

会議等報告書

日時	令和6年5月31日（金）14:00～16:00
場所	コンベンションホール
出席者	委員・事務局：別紙名簿＋生涯学習応援課片田、浪江、野村 アクティオ(株)：宮野・日置・吉田
欠席者	寺井委員、内田委員
議題	第3回全世代・全員活躍まちづくりセンター運営評価委員会

1 開会

2 議題 令和5年度まちづくりセンター開館準備業務 運営評価

アクティオ(株)による令和5年度の開館準備業務内容の説明を基に、評価シートを用いながら、各項目について評価及び意見交換を行った。

各種庁内協議

- ブランディングとは具体的にどのような活動か。
→施設の愛称募集やロゴの作成など、施設の価値向上を図る活動
- 学生専用スペースを設けるとのことであるが、一般の方も自由に活動できるスペースがあれば良いのでは。
→ブックラウンジは一般の方も自由に使っていただける。
学生専用スペースについては、施設でルールを決めるのではなく、利用者が自ら使い方やルールを設定できるような場になれば良いのでは。
- 外国製高級ピアノの導入を提案されたとのことであるが、それを導入するに耐えうるホールのクオリティであるのか。
→音響の専門家に意見を聞きながら設計を行った。また、外国製高級ピアノの導入はあくまで提案であり、必ずしも導入されるとは限らない。
- カフェの運営はどのような想定か。また、ホールの利用率の見通しやブックラウンジの本の調達方法は。
→カフェの運営については調整を進めている。ホールはコンサート等の利用のみならず、柔軟に利用できるよう検討している。ブックラウンジの本については、事業者で購入予定。

森委員長

本項は事務局案のとおり、「A」評価でよろしいか。運営定例会では開館後の運営に係る内容や企画運営委員会の実施内容について等、協議を重ねることができた。また設計に関する協議にも参画し、運営の視点に立った意見を設計に反映させることができた。次年度以降は継続性や持続性を考慮した運営内容についても検討していくこと。

→ 異議なし。

町民への当施設の理解促進

- 運営に対する子どもたちの意見を聴取する場があればなお良い。

森委員長

本項は事務局案のとおり、「A」評価でよろしいか。ワークショップや「こども会議」、担当部署向けの説明会を通じて、参加者のまちづくりセンターに対する理解を深めることができている。次年度以降もより多くの町民の理解促進が進むよう取り組むこと。

→異議なし。

機運醸成と町民参加促進支援

- 子ども向けのイベントを多く実施されている印象である。大人を対象としたイベントがあっても良いのでは。

森委員長

本項は事務局案のとおり、「A」評価でよろしいか。定期的に企画運営委員会を開催することができている。また、「ミニくみ」やそれに関連する「こども会議」、さらには運営ワークショップを開催することができている。機運醸成や町民参画の促進に繋がっている。次年度以降は子どものみならず、対象者の拡大を図りながら取組を促進すること。

→異議なし。

ブランディングと広報

- 正式名称は「久御山町全世代・全員活躍まちづくりセンター」で決定か。
→決定である。
- 仕事が終わってからでも寄れるような開館時間を検討いただきたい。また、アルコールを飲めるような施設になると嬉しい。
- コミュニティFMを放送できれば面白いと思う。
- 建物の建築過程を定点で撮影し、記録を残しておいてほしい。
→総務課広報担当が定期的に写真を撮影する予定。
- 建設現場の仮囲いに落書きはできないのか。
→レンタル品であるため難しい。

森委員長

本項は事務局案のとおり、「B」評価でよろしいか。ホームページやSNSの作成・運用、また役場庁舎での常設展示等、幅広い広報活動ができているが、「まちづくり通信」の発行はできなかった。次年度以降は機会や手法を検討して効果的な広報を実施すること。

→異議なし。

業務推進・自主事業推進

- 開館後、イベントや催しを実施する際は、デジタルの広報と併せて、掲示板へチラシを掲示する等アナログな広報も実施していただきたい。

森委員長

本項は事務局案のとおり、「B」評価でよろしいか。管理運営業務は開館に向けて計画的に内容の検討ができている。自主事業は「巨椋池学」を実施するなど、積極的な取り組みが見受けられるが、事業計画一覧の仮案を作成することはできなかった。次年度以降引き続き管理運営業務や自主事業の推進を図るとともに、事業計画一覧の仮案を作成すること。

→異議なし。

3 報告 令和6年度まちづくりセンター開館準備常務 業務計画

アクティオ(株)から令和6年のまちづくりセンター開館準備業務について説明。

- 令和5年度と同じような取組内容に見える。令和6年度はより多くの町民にまちづくりセンターを知ってもらえる取組を行ってほしい。
- まちづくりセンターで勤務予定の職員はなるべく早めに雇用して、様々な研修を受けてもらいたい。

4 閉会